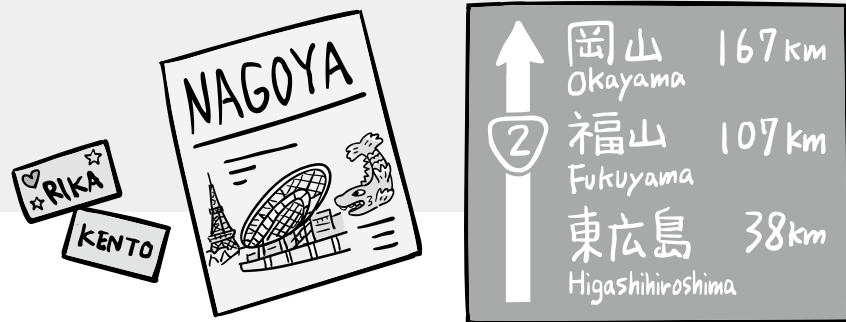


ローマ字を使いこなそう



問いをもとう

ローマ字は、身の回りのどんなところに使われているでしょう。ローマ字で書かれているのは、どんな言葉が多いでしょう。



ローマ字表記と英語

ローマ字表記は、英語を書き表すのと同じアルファベットを用いていますが、日本語を書き表すものです。平かな・かたかな・漢字を知らない人にも、日本語の言葉の読み方が分かるように考えられています。

そのため、日本語を知らない人には、ローマ字表記で書かれていることの意味は伝わりません。日本語の読み方を伝えたいときに、ローマ字を使うようにしましょう。

日本語

はな ハナ
花 hana

英語

flower

ローマ字表記と発音

14ページのローマ字の表を、行ごとに見てみましょう。

カ行は「k」、ナ行は「n」など、ほとんどの場合は「a」「i」「u」「e」「o」の前に同じ字が付くようになっていますが、例外がいくつかあります。例えばタ行です。

タ行 → ta chi tsu te to

「ち」や「つ」は、「a」「i」「u」「e」「o」の前に付く字が他とちがいます。これは、それぞれの音を、日本語のじっさいの発音に近づけようとしたためです。英語を話す人にとっては、「ち」は「ti」よりも「chi」、「つ」は「tu」よりも「tsu」と書くほうが、日本語のじっさいの発音に近くなるので、このように書き表します。

1 次の言葉を、ローマ字で書きましょう。

- 合唱 塩気 治水 印刷 熱中

2 自分の名前と住所を、ローマ字で書き、友達と見せ合いましょう。



いかそう

身の回りでアルファベットを見つけたら、ローマ字表記による日本語なのか、英語なのかをたしかめてみましょう。

新漢字

○ □ 新しく学習する漢字。

● 読み方が新しい漢字。

英語

参

合

塩

治

印

エイ

まいる

シヨウ

しお

チ

す

サ

ン

コウ

シヨウ

エ

ン

チ

サ

おさめる

おさめる

おさめる

おさめる

おさめる

おさめる

■ローマ字

	ア列	イ列	ウ列	エ列	オ列			
	A/a	I/i	U/u	E/e	O/o			
ア行	あ a	い i	う u	え e	お o			
カ行	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
サ行	さ sa	し shi	す su	せ se	そ so	しゃ sha	しゅ shu	しょ sho
タ行	た ta	ち chi	つ tsu	て te	と to	ちゃ cha	ちゅ chu	ちょ cho
ナ行	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
ハ行	は ha	ひ hi	ふ fu	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
マ行	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
ヤ行	や ya		ゆ yu		よ yo			
ラ行	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
ワ行	わ wa				を (o)			
ガ行	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
ザ行	ざ za	じ ji	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ ja	じゅ ju	じょ jo
ダ行	だ da	ぢ (ji)	づ (zu)	で de	ど do	ぢゃ (ja)	ぢゅ (ju)	ぢょ (jo)
バ行	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
パ行	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo
ン	ん n							

() は、べつのかなと同じ発音をするため、べつのかなのつづり方で書くもの。
※ア行の音は、1字で表します。カ行から下の音は、2字以上が組み合わされています。
※表をたてに見ると、ア列の音には全部「a」が、イ列には「i」が付いています。
※表を横に見ると、カ行には「k」、ナ行には「n」など、決まった字が付いています。
サ行の「shi」など、一部ちがった文字が付く行もあります。

■書き表し方の決まり

- ① のばす音の書き方には、二通りあります。
- (1) 「a」「i」「u」「e」「o」の上に「-」を付ける。
- おかあさん → okāsan ろうそく → rōsoku
- (2) 平がなどおりに「a」「i」「u」「e」「o」の文字を重ねて書く。
- おかあさん → okaasan ろうそく → rousoku
- ふつうは、(1)の書き方を使います。ただし、のばす音のうち、次のものは、ふつう、(2)の書き方を使います。
- イ列
 - エ列のうち、「とけい」など、平がなで「え」と書かないもの
- おじいさん → ojiisan おにいさん → oniisan
- とけい → tokei えいが → eiga
- ② つまる音は、「きっぷ」→「kippu」のように、次に来る音の最初の文字を重ねて書き表します。
- (ざっし → zasshi がっきゅう → gakk'yū)
- ③ はねる音「ん (n)」の次に「a」「i」「u」「e」「o」や「y」が来るときなど、読みまちがえないように音の切れ目を表すためには、「'」を付けます。(ぜんいん → zen'in こんや → kon'ya)
- ④ 人名や地名を書くとき、ふつうは、初めの文字を大文字で書きます。地名などは、全部を大文字で書くこともあります。また、言葉をつなぐ印として、「-」を付けることもあります。
- (Kitada Naoya CHIBA Kagawa-ken)